

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月29日

事業所名: なかよし園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・療育室や訓練室を有効に使って、日々の療育を行っている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		・保育士、児童指導員を基準以上に配置し、丁寧な関わりを行っている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・一人ひとりの子どもの特性に合わせて「構造化」を意識して環境設定を行っている。 また、クッション性のある床を使用し、快適に過ごさせている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・感染症対策を行い、療育が終わる度に室内及び遊具等の消毒を行い清潔には配慮している。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・年間の療育計画及び個々の子どもの支援計画をもとに日々の療育の打ち合わせを行い、職員間で情報の共有を行っている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・親の会役員会に参加し、保護者の意向を把握し、業務改善に努めている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・結果の公表については、親の会を通じ週刊し、ホームページでも公表している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・効果的な外部評価を検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・法人の研修が充実しており、園内でも毎月テーマを決めて職場内研修を行っている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・個別面談を行い、保護者の子どもに関する語り部と話を聴いて、助言を行っている。個別支援計画に反映させている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・保護者が療育に対する見通しが立つように、定期的に年齢や状態に合わせて同法人内での発達検査を進めている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・家庭の状況やニーズを把握し、必要な訓練を提案したり、ペアレントプログラム等の勉強会に誘っている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・個々の子どもの状態を把握し、必要な支援を行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・子どもの状態を共有しながら支援方法を話し合いを行い立案している。専門職法士の意見も参考にしている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・構成遊び、感覚遊び、社会的遊びを活動の中に組み入れている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・小集団の活動の中で、一人ひとりに担当が付き、個別で関わり支援している。また、個別の訓練もしている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・必ず打ち合わせを行っている。その中で一日の流れや配慮事項、個々の子どもに有効であった支援の内容や必要と思われる事を職員間で伝達し合っている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・毎回、些細な事でも口頭で伝達し、特に気になる事は伝達事項の記録ノートに記入し、全職員が閲覧できるようにしている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・日々、個別日誌に記録をとると共に、受けた訓練は専門職法士を受けたカンファレンスを行い記録している。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・相談支援専門員と共に、モニタリングを行っている。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・保健センター主催の発達相談会に出向き、連携を図っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		・現在、該当児の在籍がありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		・現在、該当児の在籍がありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・併行通園先の保育園や幼稚園との連絡会を行い、情報の共有や連携を図っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・就学予定先の学校の見学を行い、支援の様子や内容を保護者と共に把握し、安心して通学できる様になっている。また、学校とも連携し、相互理解を図っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・公開保育に参加したり、公開療育を行い他の療育機関との連携を図っている。今年度は、同法人の保育園も参加し、通っている療育施設との勉強会を行った。	・今後も、続けていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・コロナも5類に移行した為、今後は検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		・地区のネットワーク会議や連絡会に参加している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・親子通園のため、日々、療育を行ったうえで様子や今後について話し合っている。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		・ペアレントプログラムを年間7回行い、対応力の向上に努めている。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・利用者負担代理受領を手渡ししながら、説明を行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・個別面談を行う際に、支援計画の開示を行い、同意の署名をもらっている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・個別面談を行い、その都度、相談に応じている。降園時にその日の報告を行う際に、相談に応じている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・親の会の会議に参加し、意見を聞いて運営に反映している。また、保護者向けの勉強会や講座も開催している。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・親子通園の為、相談しやすい体制が取れている。随時、相談や申し入れについて対応している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月、園だよりを発行し行事予定や連絡事項、情報を提供している。特別な行事については、別紙にて発信している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・法人のプライバシーポリシーの下、十分に配慮している。ホームページの公表に際しても、事前に承諾を得ている。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・今後は状況を見ながら検討していきます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		緊急対応マニュアル・防犯対応マニュアルを作成し、実際に定期的に訓練も行っている。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		非常災害の発生に備え、マニュアルを作成している。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		非常災害対策に記載している。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		入所面接時に確認し、指示書の有無を確認している。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		小さな事でもその都度、記録に残している。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部の研修会に参加したり、年一回は必ず職員研修を実施している。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		現在は、対象の子どもがいない。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)